



災害復興で生まれたもの ～新しい住まい方と地域共生ケア～



尼崎ユネスコ協会では、人権に関する見識を深めるために、毎年講師をお招きし講演会を開催しております。

今年度は社会福祉法人阪神協同福祉会理事長、中村大蔵さんをお迎えして、「災害復興で生まれたもの」をテーマに講演会を開催します。

中村さんは、阪神淡路大震災で被災者支援に従事したことをきっかけに、高齢者や障害者に向けたケア付き仮設住宅の設置に奔走されたました。現在も東日本大震災発生から59回現地を訪問し、被災者支援を行っています。

【講師】中村 大蔵（なかむら だいぞう）さん

- ・1945年 徳島県生まれ
- ・1975年 善法寺幼稚園開設
- ・1988年 特別養護施設園田苑開設
- ・高齢者福祉、ハンセン病問題を対象とした活動に従事しています。

【実施概要】

と き：平成30年11月10日（土）
13：30～15：00

ところ：尼崎市立小田地区会館 大会議室（2階）
（右記地図を参照ください）

参加費：無料

定員：50名

どなたでもご参加いただけます。

直接会場にお越し下さい。

お車での来場はご遠慮ください。



【問い合わせ】

尼崎ユネスコ協会

〒661-0024 尼崎市三反田町 1-1-1

尼崎市教育委員会事務局 社会教育課内

：06-4950-0405

尼崎ユネスコ協会では、世界寺子屋運動の一環として、書きそんじハガキを集めています。未使用のハガキや切手による募金で、教育を受けられる人達がいいます。ご協力頂ける方は、当日ハガキをご持参ください。